

南区基本計画策定に当たって

○ 南区基本計画とは

- 「南区基本計画」は、今後の南区のまちづくりに向け、区民の皆様方や各種団体、企業と区役所をはじめとした関係機関が、みんなで力を合わせて取り組む指針です。

○ 南区基本計画の背景

- 少子化や長寿化に伴う南区に居住される方の世帯構造の変化、コミュニティの変化、地域社会の国際化の進展、新たな自然災害の脅威の増加等、社会状況が刻々と変化しています。
- また、この間の新型コロナウイルス感染症の拡大が、市民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしており、ウィズコロナ・ポストコロナ社会を見据えた取組が求められています。
- 本市財政も、元々の脆弱な財政基盤に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響もあり、これまでに経験のない危機的な状況にあることから、抜本的な改革を実施しなければ今までの行政サービスを維持できなくなる可能性が出てきています。
- レジリエンス（様々な危機からの回復力、復元力、強靭性）の重要性の高まり、誰一人取り残さない「持続可能な開発目標（SDGs）※」などの時代潮流を踏まえつつ、持続可能なまちづくりを進めていく必要があります。

南区の特徴と課題

● みなみ力（地域力）

- 近年、若い世代を中心に人口・世帯数ともに増加傾向にありますが、自治会・町内会への加入率は年々低下しています。
- また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、自治会等の会合や地域活動が制約される一方、自宅や地域で過ごす時間が増加しています。
- このような中、住民同士の幅広い交流を促進し、みなみ力（地域力）を若い世代に引き継いでいく取組が必要です。

● 健康・福祉・人権

- お年寄りや障害のある方をはじめ、誰もが安心して健やかに暮らしていける環境づくりが必要です。
- 世界各国から様々な人々が集まってきている状況を踏まえ、多様な方々の人権に配慮できるように一人ひとりが心掛けていく必要があります。

● 安心安全・防災

- 自然災害が激甚化しており、桂川や鴨川の氾濫等を想定した防災対策が必要となっています。
- 新型コロナウイルスなど新たな感染症の下での大規模災害を想定した対策が求められます。
- まち中では空き家が増加しており、管理が不十分な場合、住民にとっては環境面や防犯面での課題となってくる可能性があります。

● 環境・景観・緑化・まちの美化

- 環境やまちの美化に対する区民の意識は高く、これらの意識や取組を新しく区内に居住された方や若い世代に伝えていくことが必要です。

● 子育て・若者育成

- 合計特殊出生率が市内でも長年上位にあり、他区に比べて5歳未満の人口割合が高いことも特徴です。
- 子どもたちを健全に育み、子育て世代も含めて「南区で住み続けたい」と思ってもらえるような環境づくり、子育て支援が求められます。

● 産業（企業・農業）・観光・公共交通

- 広域交通の利便性が高いことから、様々な業種の企業が集積する「ものづくりのまち」であり、その特徴を生かし、区民と企業の連携や更なる産業の活性化が求められます。
- 世界遺産である東寺が、全世界から集客をしていますが、今後は、身近な地域資源を生かした観光も大切です。

● 文化芸術・文化遺産・多文化共生

- 様々な国籍の外国人が増えており、多様な文化の交流によって、新たな文化や芸術が生まれる可能性があります。
- 「京都駅東南部エリア」では、「文化芸術」と「若者」を基軸としたまちづくりが進められています。



わたしたちが住む**南区**を、
5年後、どんな**まち**にしたいですか？



南区広報キャラクター
ナンナン

令和3年度から5年間の南区のまちづくりの指針となる
「南区基本計画」案の

◆ キャッチフレーズを募集します！

「南区基本計画」が、区民の皆様へ、身近に親しまれるようなキャッチフレーズを募集します！
基本計画策定委員会では、「みなみ力ではぐくむ みんなが住みやすいまち 南区」というキャッチフレーズ案が一例としてあがっています。
皆様からも、キャッチフレーズ案とキャッチフレーズに込めた思いをぜひご応募ください！

◆ ご意見を募集します！

今後5年間の南区をよりよいまちとするため、皆様から忌憚のないご意見をお待ちしております！
いただいたご意見を踏まえて検討し、令和3年8月に策定する予定です。

募集期間：令和3年4月1日（木）～4月30日（金）

※ 本冊子は概要版です。計画（案）の詳細はホームページをご覧ください。➡



※ SDGs（エスディージーズ）とは

2015年9月の国連において、気候変動、自然災害、生物多様性、紛争、格差の是正などの国内外の課題の解決に向けて掲げられた国際目標（17の目標と169のターゲット）です。2030年までの目標達成に向けて、世界の全ての国・地域の政府だけでなく、更には地方自治体や民間企業等もその達成に向けて取り組むこととされています。



めざす未来像と取組

みなみ力ではぐくむ みんなが住みやすいまち 南区 (キャッチフレーズの一例)

○ めざす区の未来像

まちづくりの原動力となる、地域での人と人との結びつきや活発な地域活動といった南区ならではの「みなみ力（地域力）」を南区の基本計画の基盤として位置づけ、「みなみ力（地域力）が息づくまち」をすべての未来像の中心として、7つの未来像を描き、その実現に向けた取組を進めます。

子ども・若者が育つまち

南区に根付いている、地域ぐるみでの子育て支援の風土を絶やさず、すべての子ども・若者・子育て家庭が地域ぐるみで大切にされ、ともに育ち合うまちを目指します。

- ①子ども・若者と育ち合う地域づくり
- ②安心して子育てができる環境づくり








ふれあい（いきいき）トーク 子育て支援ルーム「すくすくみなみ」

みなみ力（地域力）が息づくまち

まちづくりの原動力となる、「みなみ力（地域力）」をしっかりと次の世代に受け継ぎ、幅広い世代が「住んでいてよかった・住み続けたい」と感じられる、魅力や活力のある「持続可能なまち」を目指します。

- ①みなみ力（地域力）を支える人づくり
- ②みなみ力（地域力）を活性化させる仕組みづくり








自治会・町内会への加入促進 南区民ふれあいまつり

美しく環境にやさしいまち

「南区一斉清掃」をはじめとする、地域主体によるまちの美化活動を継続するとともに、地球環境に配慮した取組を進めることによって、環境と共生しながら、環境にやさしいまちづくりを目指します。

- ①区民も来訪者もみんなで取り組む美しいまち
- ②地球環境にやさしい取組の推進
- ③緑化の推進・公園の活用
- ④地域の特徴を生かした調和のとれた景観づくり








ちびっこエコひろば 花いっぱい運動（祥豊学区）

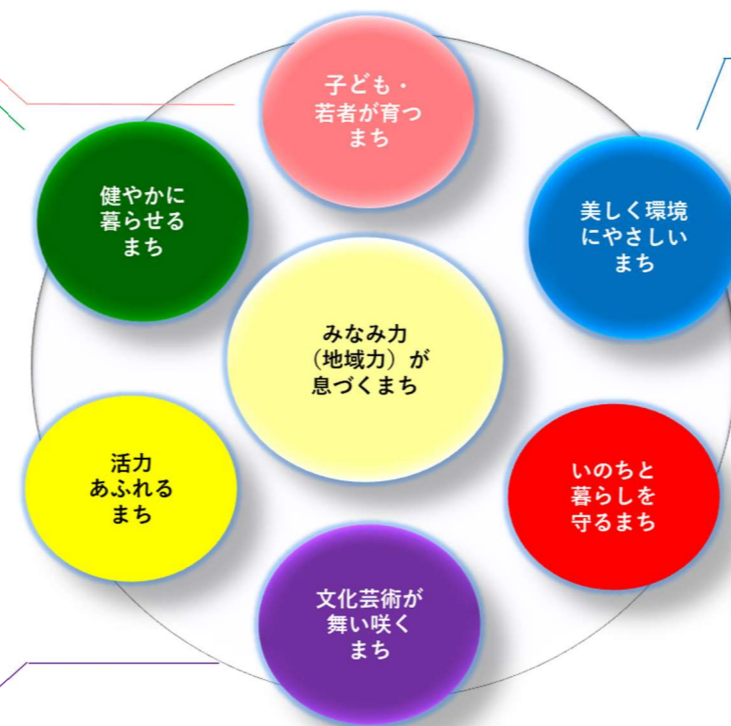
健やかに暮らせるまち

「いのちと人権」をキーワードに、お年寄りや障害のある方をはじめ、誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせ、誰もが主役になるまちを目指します。

- ①人生100年時代を見据えた健康づくりの推進
- ②高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり
- ③「誰一人取り残さない」環境づくり
- ④すべての人の人権が尊重されるまちづくり

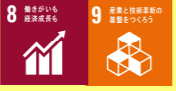

健康づくりサポーター「みなみ〜ず」 あらゆる人が社会参加できる環境づくり



活力あふれるまち

区民と企業の交流を通して、企業活動や地場産業が活性化し、持続的に発展することによって、力強い経済成長を実現し、にぎわいと活力にあふれるまちを目指します。

- ①まちの活力を支える地域企業・中小企業の活性化
- ②暮らしを支える地域商業の活性化
- ③地元産京野菜を活かした農業の活性化
- ④市民生活と調和のとれた観光振興
- ⑤公共交通ネットワークの充実






企業見学等を通じた区民と企業の交流

文化芸術が舞い咲くまち

地域全体で、世界遺産・東寺や六斎念仏をはじめとする古くからの文化遺産を活かし・守るとともに、多文化共生のまちとして、文化の交流を通して、人と人、人と地域・企業がつながり、京都、国内、世界の文化芸術をつなぐ拠点となるまちを目指します。

- ①多文化共生のまちづくり
- ②文化芸術が生まれ、広がるまちづくり
- ③文化遺産を大切にすまちづくり






京都駅東南部エリアのまちづくり

いのちと暮らしを守るまち

近年激甚化する自然災害をはじめ、あらゆる危機・危険から、子どもからお年寄りまですべての人が守られ、誰もが安心・安全に暮らせるまちを目指します。

- ①災害に強いまちづくりの推進
- ②安心・安全で快適な環境づくり

子どもの見守り活動

計画の推進に向けて

○ 区民と行政・事業者等との協働による取組

○ 南区新総合庁舎の整備に向けた検討

現在の庁舎は、築50年を超え、老朽化が進行しています。これからのまちづくりを進める拠点となる新たな庁舎の整備について、今後、多くの区民の皆様方のご意見をいただきながら、具体的に検討を進めていきます。